

観音寺市にデートスポットをつくらう

香川県立観音寺総合高校総合学科1年生約150名を対象に実施



道の駅新聞 観音寺総合高校版

開催日：令和5年（2023年）11月16日 木曜日

発行元：観音寺市 政策部プロジェクト推進課

香川県観音寺市は交通アクセスに恵まれた立地を活かして、中四国最大級の新しい道の駅「かんおんじ」（仮称、以下、道の駅）を計画しています。現在は、ちょうさ会館（豊浜町）付近を建設候補地として基本構想をとりまとめ、具体的な検討を進めています。

道の駅に市民から大きな期待が寄せられる一方で、様々な意見があることも事実です。人口減少と少子高齢化が急速に進むなかで、いちばん大事なことは「これからますます観音寺市に住み続けたい」ことに尽きます。限られた資源・人材・財源で、未来を拓くには、官と民の連携が欠かせません。そもそも行政は商売が得意ではなく、出来ることにも限界があります。道の駅では市民の積極的な参加、とくに「自分ごと化」が不可欠です。そこで、市民が道の駅に対して本当に望んでいるコトやモノはなにか？直接教えて頂くため、ワークショップを香川県立観音寺総合高校で実施しました。

自分たちが道の駅の主役だ

道の駅は、令和10年度（2028年度）の完成を目指して、今現在は基本計画の策定を進めています。この会議に集まって頂いた一年生が成人を迎える頃に開業する見込みという事です。二十代の働き盛り世代は、観音寺市にとって宝であり、近い将来、この道の駅の運営・経営を担う人材がいっぱい出るかも知れません。

少子高齢化が進む中で、行政の機能も効率化が進められ、公共施設の運営や企画すべてを行政が担うには限界があります。将来的に、主に建物や環境の管理は行政が行い、運営や企画・集客は民間企業や市民団体等が担う官民連携の推進が期待されており、観音寺市の道の駅でもこの手法が検討されています。

良い点・課題点 高校生の叫び

9月30日に実施した一般市民版と同様に、まずは観音寺市全体の良い点と課題点を聞きました。今回の道の駅は計画規模が大いいため、検討すべき事項は多岐に渡ります。観音寺市のまち全体に対する視点が欠かせないため、今現在観音寺市内に在住または通学する生徒の皆さんが考える良い点と課題点を自由に挙げて頂きました。その全ては下記の通りです。

第二面では、観音寺市・道の駅に欲しいモノやコトを具体的に聞きました。リテーターによる客観的な分析コメントも追加しています。

観音寺市全体の良い点・大事にすべき点

観音寺市全体の課題点・変えるべき点

美しい海・自然・景色

海・山・田園・文化その全てが揃っている

天空の鳥居・寛永通宝など
レタス、いりこ、ちくわ、おひり、梨など唯一無二

普段の生活は困っていない

アニメ「ゆゆゆ」の舞台
観音寺市はアニメ「結城友奈は勇者である」の舞台

買い物に困らない

マクドナルド・マルナカ・イオンタウンなど

うどん+いりこ最強
相性の良さ最強の組み合わせがある
野菜が旨い
讃岐三白
レタスは自産
餅・塩・砂糖すべてある

カラオケが2軒
まねねことゴリラ

地場産品のプライドも知っている

祭り・伝統文化が多数
ちょうさ祭りなど地域に根付いた文化が色濃い

空気がキレイ
澄んだ空気

電車・バスが混まない
運賃も安い

自然災害が少ない
瀬戸内式気候のため温暖、津波の心配も少ない

観音寺総合高校があること
部活の仲間たちは俺たちの誇り

部活動はプライドに直結

人が優しい・明るい・挨拶する
地域コミュニティが強いせいか、移住者に対しても優しい

開催日 2023年（令和5年）11月16日 木曜日 午後
場所 香川県立観音寺総合高校 大講義室
参加者数 約150名（同校総合学科一年生）
実施方法 道の駅基本構想（概要版）を説明し、7~8名のグループごとに雑談して頂き、「どんな話題が出ましたか？」と聞いて得られた主な回答が上述の通りです。なお、当日に会場にて出された意見を可能な限りそのまま掲載しており、すべて個人の意見・感想です。個別商品名等もそのまま掲載しています。

コメント=ファシリテーターのつぶやき

ドンキ 動物園 映画館 コリヤ
コストコ アニメイト 市民プール イオンモール テーマパーク スターバックス ウーバーイーツ とにかく遊ぶ場所

田舎
コレと言った特徴や名所がない

がない

ヒマ
やることない

安価なチェーン店が目立つのは都会発の情報への憧れか？

人口 イベント 賑やかな街 飲食店の種類 大型商業施設 子ども・若者の遊び場 電車バスの運行頻度

が少ない

給料が安い
観音寺市の平均年収 340万円

ゴミ 害虫 ヤンキー ポイ捨て 空き家・廃屋 耕作放棄地 パチンコ店舗 交通マナーの悪い者

が多い

交通事故が多い
香川県は人口10万人あたりの交通事故死者数 全国第4位（令和4年）

しっかり大人を見ている

若い世代が参加する官民連携が世界的な潮流

多くの地方公共団体（自治体）にとって、厳しい財政状況や人材不足、少子高齢化や人口減少が進む中で、公共施設を無駄なく活用しながら、活気あふれる地域経済を実現することは喫緊の課題です。

官民連携とは、公共施設等の計画・建設、維持管理・運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的な使用や行政の効率化等を図るものがあり、指定管理者制度やPFIなど様々な方式があります。地域の実情や課題に合わせて、国内外で導入が進んでいます。

観音寺市民

雇用増加
地域活性化
サービス・利便性向上など

民間事業者

事業機会・収益増加
安定的な収益確保
地域への貢献など

観音寺市（地方公共団体）

不足する職員の補完
財政負担の平準化
公共資産の有効活用など

PPP (Public Private Partnership) 公共施設等の計画・建設、維持管理・運営等を行政と民間が連携して行うことで民間の創意工夫・熱意を活用し、財政資金や行政の効率化を図ること。

PFI (Private Finance Initiative) PFI法に基づいて、公共施設等の計画・建設、維持管理・運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う手法。

民間事業者の選定には、実績や企画提案書を総合的に評価するプロポーザル形式が採用されることが多く、全国的にも著名なブランドを持つ有名企業が地方の公共施設の運営受託者になる事例も増えています。

一方で、それぞれの地域の個性を活かすために、地域の若者や自治体の若手職員を主体に官民連携を進めて、対象地域の自治会が地権者と民間事業者とをつなぐ取り組みも注目されています。地域の若者に優先順位を置く戦略であり、著名ブランドに頼らない地域ならではの魅力を自ら創出する挑戦が期待されています。

観音寺市・道の駅に 好きな人と行けるデートスポットが欲しい

有名チェーン店

- GU★
- 551★
- 銀だこ★
- アニメイト★★
- よしもと劇場★
- ラウンドワン★★
- ロフト★
- コストコ★★★
- サイゼリヤ★★★
- モスバーガー★
- ジブリパーク★
- イオンモール★★★
- ドン・キホーテ★★★
- スターバックスコーヒー★
- サンリオピューロランド★

長い滞在時間が許容される店舗

遊ぶ場所

- 公園★★
- 映画館★★★★
- 水族館★★★★
- 遊覧船★
- プール★★★
- ブリクラ★★
- 油そば屋★
- ラーメン屋★★★★★
- マンガ喫茶★★
- ネットカフェ★★
- タピオカ専門店★
- チョコ専門店★★
- いちご船専門店★
- ゲームセンター★
- ボーリング場★★
- フットサルコート★★

オシャレな場所

- 歩道★
- 街灯★
- 足湯
- お花畑
- 展望台
- 芝生の広場
- 雑貨店★
- サウナ★★★
- スポーツ用品店★★★
- 全天候型アリーナ★★★★
- 休憩や勉強が出来る場所★★★
- 雰囲気の良いカフェ★★★★★
- 動物と一緒に遊べる場所★★★
- 大きなクリスマスツリー★

サードプレイスが欲しい

が欲しい

【注】★=同一意見の多さを示す。

一度は観音寺以外の地域で学ぶことも大事

香川県立観音寺総合高校の皆さま、このたびはありがとうございました。高校生の皆さんが、観音寺市よりも大きな都市に憧れ、近所には存在しない店舗や機能に憧れるのは当然のことだと感じます。一度は観音寺市以外の地域で学び、働くことも刺激になるでしょう。しかし一番大事なのは、自分たちの生まれ故郷を、自分たちで創造し、観音寺市にしかない価値を創り続け、ずっと観音寺市に住み続けたいと思えるか？に尽きます。高校生の皆さんが働き盛りになる頃、新しい道の駅は完成しています。あなたがあなたらしく、家族や愛する人と共に、観音寺市を愛し、人生を楽しみながら、新しい時代の官民連携の一翼を担うことを期待しています。

【ファシリテーション】本紙構成 川西康之



スワロフスキー本社の屋内遊び空間

サードプレイスとは、アメリカの社会学者レイ・オルデンバーグが、自宅・職場・学校等ではない、その人が最も長く時間を過ごす場所であり、創造的な交流が生まれる場所である、と提唱しました。それは中立的・平等であり、無料または安く利用できる、食事や飲料が安価で提供され、アクセスしやすく、歩いて行ける場所であり、日常的・習慣的に集まる場所であり、フレンドリーで心地良く、あらゆる個人・階層の人々を温かく迎え入れ、古い友人も新しい友人も見つかるような場所だということです。

治安対策が課題だった北米の都市でも、オレゴン州ポートランドはサードプレイスを都市戦略で重要な位置付けとしており、とくに地産地消を奨励し、オーガニックな料理を提供するレストランやカフェがその中心になりました。それが「まずは街でやってみよう」という公共空間でのチャレンジ精神につながり、市民の地域愛が醸成され、いま北米で最も「住みたい都市」になりました。

オーストリアの装飾品会社では、敷地内に仕事場や託児所でもない、屋内で遊べるサードプレイスを提供しています。公共は長細維持を担い、民間企業は企業価値向上につながる空間を提供する官民連携でもあります。

サードプレイスの充実度 住みたい地域へ



リュクサンブール公園ではベンチを自由に動かせる

サードプレイスの充実度は、住みたい地域へ大きく影響を与えます。観音寺市は、フランスの首都パリよりも大きな都市であり、歌や映画等で最も愛が語られて来た街です。上の写真はパリ市内で恋人たちが人気があるリュクサンブール公園です。ここではベンチを自分好みに配置出来ます。フランスの都市政策では、男女がデートあるいは家族が過ごすために最適な都市計画設計を真剣に議論しています。これは治安維持という点で「女性を守る」という最も優先順位が高いことも理由です。とりわけジャック・シラク政権（1995〜2007年）では、観音寺市のような小規模な自治体でも公共空間の再生が積極的に進められ、治安は改善し、地方都市において出生率（仏1.83、日本1.34/2020年）の増加や若者人口の流出に歯止めが掛かったとされます。

地元で愛を語れる場所が欲しい、とても大事

高校生の皆さんから色々と要望を頂きましたが、要点は上述の通り、地元で「愛を語れる場所が欲しい」「かつ長い滞在時間が許容される店舗や空間が欲しい」ということでした。高校生らしい、とても本心に響く意見です。

デートスポット。これは都市工学的にもとても大事な要素です。例えば、フランスの首都パリは年間3,850万人（2019年）の観光客を集める世界一の観光都市であり、歌や映画等で最も愛が語られて来た街です。上の写真はパリ市内で恋人たちが人気があるリュクサンブール公園です。ここではベンチを自分好みに配置出来ます。フランスの都市政策では、男女がデートあるいは家族が過ごすために最適な都市計画設計を真剣に議論しています。これは治安維持という点で「女性を守る」という最も優先順位が高いことも理由です。とりわけジャック・シラク政権（1995〜2007年）では、観音寺市のような小規模な自治体でも公共空間の再生が積極的に進められ、治安は改善し、地方都市において出生率（仏1.83、日本1.34/2020年）の増加や若者人口の流出に歯止めが掛かったとされます。